



青天白雲塾

世界と日本を考える真のリーダーを育成する

不識庵

ご挨拶

あなたがステイヴ・ジョブズと対面する場面を想像してください。

その時、あなたは、おとなしく彼の発言を拝聴するのが精一杯でしょうか。あるいは、パンデミック、地球温暖化、格差拡大、デジタル・トランスフォーメーションに伴う文明転換、文明の衝突かと思紛う戦争など、激動の時代に必須の「知的関心とヴィジョン」、さらには「自身の見解」を示せるでしょうか？

自らの言葉で説得的に語るだけの熱意があり、かつ、そのための知的な準備はできているでしょうか？

次世代経営幹部には、世界の一流人材と対等に議論し合える存在になってほしい。これが「青天白雲塾」の問題意識であり、目標です。

そのために、歴史、哲学、宗教、社会学、科学論、人類学などのリベラルアーツ的思考を通して、人類文明が直面している課題を掘り下げ、解決策を考え抜く力を身につけていただきたいと考えています。企業人向け研修の多くは、経営戦略論などスキル系の研修が中心ですが、「青天白雲塾」は、表面的な知識やスキルを磨くだけでは不十分だと考えています。

問題を深く捉え直し、解決策を構想する「紋切型を脱した思考」が必須です。

そのような力を身につけるために、何を、なぜ、いかに学ぶか——これを過（あやま）たずに見定めることが重要です。

みなさんには、異業種交流を特長とする「青天白雲塾」の研修を通して、リベラルアーツの核心に触れていただきます。

はてしない課題の大海に埋没しない人材、途方に暮れない腹の据わった人材、集中した知の探求を怠らない人材、リベラルアーツに造詣の深い人材こそ現代の企業経営には求められているからです。

この先なお二、三十年、会社を牽引しなければならず、二十一世紀の人類に共通の困難を全身で引き受けるほかにない経営幹部候補生に、「世界と日本」に貢献する度量と技倆を身につけていただきます。

教科書を開き、講義を聴くだけの受動的な「広く浅い」学習は、一過性であることを免れません。講座が終われば忘れてしまうでしょう。

また、各種メディアでもインターネットでも、一般向け教養教育は盛んです。どんな講座でも自宅に居ながらにして視聴可能な時代になりました。

しかし、リベラルアーツに「寝ながら学ぶ」ような便法は存在しません。

古典古代に起源をもつ人文知（リベラルアーツ）をビジネスに生かすためには、単なる座学だけでは不十分であり、「読み・書き・討議し・発表する」実践的な訓練が必須です。

この体験を通して、ビジネスにおいて死活的に重要な「根源的な問題解決力」も、その前提たる「問題の所在をさぐり・表現し・共有する力」も身につくでしょう。

リベラルアーツ研修は、小手先の解決策ではなく、根本から「日本と自社のあるべき姿」を考え直してみることにほかなりません。それこそが「青天白雲塾」の目指すところです。

株式会社 不識庵

「青天白雲塾」塾長

赤井茂樹

塾長 プロフィール

一九五六年、福島県生まれ。東京大学教養学部教養学科地域文化専攻フランス科卒業、株式会社朝日出版社にて取締役編集長などを務め、多数のリベラルアーツ関連書籍の出版を手掛けた。二〇二〇年より株式会社不識庵顧問、二〇二一年より「青天白雲塾」塾長。

「青天白雲塾」の対象および目的

[対象] 大手企業 経営幹部を嘱望されているミドルマネジメント層のみなさま

[目的]

数百年単位で歴史を見わたすと、現在が大きな転換点に立っていることが見えてきます。

あらゆる分野における自然科学の制覇、主権国家を凌駕するようなプラットフォームの出現、期待と不安の源泉である人工知能（AI）の台頭、近代の理念（自由・平等・友愛）の無効を宣告するような権威主義国家の出現、先進国で進む民主主義の自信喪失とポピュリズム、そして主権国家と国際関係の理念を破壊する侵略戦争。

世界と日本と自社の今後を領導する存在になると期待されているみなさまに、自己啓発的な通り一遍の知識・教養を超えて、文明の根源的な課題をリベラルアーツ（人文諸科学）から汲みとり、危機を開く知的資源を整えていただきます。

「青天白雲塾」の特徴

1. リベラルアーツ（人文知）の広大な沃野から、哲学・思想・歴史・宗教・政治思想・人類学・社会学・日本文化論・デザイン等の、第一線・現役研究者をお招きし、講義をお願いします。
2. そもそも「なぜ」「何を」「いかに」学ぶかを理解し、人文知を実践知につなげる力を養います。
3. 単なる講義聴講ではなく、受講生には主体的な参画を求め、講座ごとに指定する「課題図書」の精読を求めます。
4. 課題図書に準拠した「事前課題」に対するレポート等をご提出いただきます。すべてのレポートにはコメントを添え、添削を施し、受講生にフィードバックします。
5. 異業種混成チームを編成し、チーム単位の討議・発表をお願いします。また、個人単位の発表および個人指導もプログラムに織り込みます。

2023 年度募集概要

研修期間：

2023 年 6 月～12 月の 7 か月

（講座日数 10 日程度 / 基本的に平日の 10 時から 17 時）。

受講対象：

大手企業 経営幹部を嘱望されているミドルマネジメント層のみなさま。

各社 4 名以上～8 名以内。定員は 40 名程度。

申込受付期間：

第一次募集締め切り……………2023 年 2 月末日

第二次募集締め切り……………2023 年 3 月末日

お問い合わせ先：

office@fushikian.jp / 電話: 03-3292-0320 「青天白雲塾」担当

名称：株式会社 不識庵

設立：平成 22 年（2010 年）2 月 22 日

代表取締役：中谷 巖

住所：〒101-0047 東京都千代田区内神田 1 丁目 14 番 4 号

電話：03-3292-0320 / ファクシミリ：03-3292-0321

活動内容：

大手企業経営幹部向けの「不識塾」、ミドルマネジメント層向け「青天白雲塾」に加え、個別企業のニーズに応じ、各階層別のカスタマイズされた企業内研修にも力を入れています。

表紙

Vincent van Gogh, Almond Blossom, 1890

Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)